



本町ほのぼのだより 第21号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 TEL 03-3373-1666

発行年月日：平成26年11月1日第21号

第21回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

おいでませ！絵本の世界

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第21回目となる今回は、「おいでませ！絵本の世界」と題して、本町図書館選りすぐりの絵本作家を5人紹介します。みなさんの思い出の絵本を作った人もいるかもしれません。

こどもの頃、大好きだったあの絵本は、どんな人がお話を考えて、絵を描いたのでしょうか？絵本の背景を知る、大人ならではの楽しみ方をして頂きたいと思います。

さあ、絵本の世界への扉を開いてみましょう。



展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成26年11月1日（土）～ 12月25日（木）

※ 展示資料は貸出もできます。

トーベ・ヤンソン生誕100年 奥深いムーミン・ワールドは「9歳から99歳まで」

◎トーベ誕生からムーミン誕生

トーベは1914年8月9日、彫刻家の父ヴィクトルと、挿絵画家の母シグネの第一子として、フィンランドのヘルシンキに生まれます。トーベは1921年に男女共学学校（小・中学校に相当）に入学するも「算数が苦手」「いつもひとりぼっちだった」といい、また、かなり厳格な校風にもなじめず、1929年に中退。それ以来トーベは学校嫌いとなり、それ故ムーミン童話に学校は登場しません。同年、15歳で政治風刺雑誌『ガルム』に風刺画が掲載され、それ以降1953年の廃刊まで常連画家として活躍します。1930年にはスウェーデンに留学し、母の母校ストックホルム工芸専門学校に入学。ここでも周囲になじめませんが、3年間通い商業デザインを修得します。1933年に帰国すると今度は、父の母校フィンランド芸術協会絵画学校アテネウムに入学し、1937年まで通います。ヤンソン一家は母が家計を支えていましたが、アテネウム時代のトーベは、母を助けるべく挿絵、本の表紙、ポスターなど幅広く手がけ、生活費を稼ぐために商業的な仕事もいとわず、稼げる画家になりました。1938年にはパリへ留学し国立美術学校に登録しますが、格式にこだわる重苦しい雰囲気や、新入生いじめ、画学生間の競争になじめず通うのをやめ、個人アトリエに移ります。帰国後「芸術家46展」に出品しフィンランド芸術協会ダカット金貨賞を受賞。1939年、イタリア各地を旅し絵画修行を積みます。そんな中、第二次世界大戦が勃発。フィンランドもソ連との冬戦争に突入します。トーベは世界中が混沌としている中で絵を描くことに無意味さを感じて制作意欲が落ち、代わりに『小さなトロールと大きな洪水』を書き始めます。そして、その作品がムーミン作品の処女作として、1945年に出版されることとなります。

だから、カバじゃないって！

★ちびのミィの名言「たたかうってことをおぼえないうちは、あんたには自分の顔はもてません」

『ムーミン谷の仲間たち』（講談社）より

◎トーベ = ムーミン

フィンランドの公用語は「フィン語」と「スウェーデン語」の2つがあり、トーベはスウェーデン語系フィンランド人です。そのためムーミンの原書はスウェーデン語で書かれています。両者間で言語闘争などもありフィン語での作品は1952年まで出版されません。母国ではトーベもムーミンも知名度は低く興味を持たれていませんでした。しかし、1954年にイギリスの夕刊紙「イブニング・ニュース」がコミックとして連載を始めると、予想以上の反響を呼び世界40カ国の新聞に掲載され母国に逆輸入。トーベは一躍有名人になりました。トーベはムーミン童話9冊、絵本4冊を手がけましたが、広く認知されるにいたったのはコミックのおかげといえます。また、コミック連載以降物語の方向性にも変化が現れます。初期の作品は洪水や彗星の接近など具体的な危険が脅威として描かれるも、楽しい冒険を繰り広げハッピーエンドで終わります。後期の第6作『ムーミン谷の冬』以降の作品は、孤独や不安など登場人物の内面の葛藤が浮上し、精神レベルの脅威が描かれます。後期の作品はトーベも認めるように児童文学の域を超えており、実際母国では成人文学としても読まれています。トーベは「子どものために書いたことはない」「自分のために書いている」といいます。ムーミン童話は「ひとりぼっちの」そして「優しく家族に包まれた」子どもの頃の自分との対話だったのかもしれませんが。1970年刊行『ムーミン谷の十一月』が最後の作品となりますが、同年、ムーミンママのモデルである母が他界し、母の死と共にムーミン物語は幕を閉じました。

参考文献

『ムーミンを生んだ芸術家トーヴェ・ヤンソン』 富原真弓/著 新潮社 949.8ヤ 中央図書館所蔵
『ムーミン童話の百科事典』 高橋静男 渡辺翠/編 講談社 桃949ヤ 本町図書館所蔵

日本を代表する絵本作家

日本にはたくさんの優れた絵本作家がいます。その中でも、ここでは「小さなノーベル賞」と言われ、子どもの本の国際的な賞である国際アンデルセン賞を受賞した絵本作家を紹介します。

◎赤羽末吉（1910～1990）

東京都の神田で生まれ、幼いころから舞台や映画の世界に憧れていました。

13歳で赤羽家に養子に入り、満州へ渡り、満州国美術展で何度も特選を重ねます。

敗戦後、帰国。出張や休暇で、熱心に東北の土地の風景や人々の暮らしをスケッチし、カメラにおさめました。ある日、妻が持ち帰った『セロひきのゴーシュ』の絵本に衝撃を受け、絵本を描くようになりました。今までのスケッチや撮影を生かした『かさじぞう』（1961年）でデビューし、その後も作品を発表し続けます。その業績に対し、1980年国際アンデルセン賞画家賞を受賞しました。



☆図書館員ベストオブ赤羽末吉☆『おへそがえるごん』（福音館書店）赤Eアカ
おへそを持つかえる、ごんが繰り広げる珍道中。伝統的だけど話はシュール！！



赤羽末吉エピソード：絵本作家とはいっても…

ある日、孫の子守を頼まれた赤羽さん。20分もしないうちに「なんとかしてくれえ」と助けを求める声が聞こえ、義嫁の茂乃さんがかけつけると赤羽さんと孫が正座をして向かい合っていたといっています。子どものために温かい作品を描く赤羽さんですが、自分の孫には不器用だったようです。

◎安野光雅（1926～）

島根県津和野出身。少年の頃は、絵が好きで雑誌の挿絵を真似することに夢中になっていました。戦後、小学校の美術の教師として10年間教壇に立った後、画家となります。フランスを旅行した際に、エッシャーの作品に感動し、影響を受けました。視覚的な仕掛けを入れた独創的な発想は国内だけでなく、海外からも評価されています。1984年に国際アンデルセン賞画家賞を受賞しました。

☆図書館員ベストオブ安野光雅☆

『はじめてであう すうがくの絵本』1.2.3（福音館書店）茶410ア
間違い探しに比べっこ、数学に関係あるの？あるんです。



安野光雅エピソード：絵本だからできる表現

安野さんは『旅の絵本』を描いた時、ある評論家から「文章がついていないからわからない」と言われました。そのことに、安野さんは「言葉は自然の事象を全て説明できるわけではない。（中略）だから、この絵は言葉の説明がついてないからわかりません、っていうのは恥ずかしいことなんじゃないだろうか。」と語っています。想像力を働かせる絵本を描く人らしい言葉です。

参考文献

『絵本作家のアトリエ 1』 福音館書店母の友編集部/著 福音館書店 726.6エ1 本町図書館所蔵

『絵本作家のアトリエ 2』 福音館書店母の友編集部/著 福音館書店 726.6エ2 本町図書館所蔵

『国際アンデルセン賞の受賞者たち』 国際児童図書評議会/編著

メディア・リンクスジャパン 909コ 中央図書館所蔵

大人に見てほしい絵本の作家①



絵本は子どもだけのものではありません。内容や絵の表現など、大人にこそ見て欲しい絵本も多くあります。ここではその中でも影絵絵本をとりあげ、日本を代表する影絵作家・藤城清治さんを紹介します。

◎藤城 清治 (1924年～)

1924年の4月品川で生まれ、小学校の時に目黒に転居、目黒で育ちました。

幼稚園の頃から絵を書くのが好きで、特に小学校・中学校では精密な絵を書くのが好きだったそうです。

現在では影絵が有名ですが、十代の頃は油絵を描いて賞を取ったり、個展を開いたりしていました。1941年、太平洋戦争がはじまった年に慶応の予科(今の高校)に入学、学園祭の出し物で見た人形劇に感動し、それ以降は人形劇の作成も始めました。

戦争が激しくなってくると、勤労働員ため各地に赴き、二十歳で海軍へ入隊します。そのような状況でも、わずかな時間を見つけては人形劇の練習をし、各地で慰安人形劇を行っていました。

終戦後、大学に戻った藤城はアジアの影絵芝居の存在を知ります。戦後は物が不足していましたが、影絵なら廃材でも作れて材料が集めやすかったため、影絵劇が始まりました。

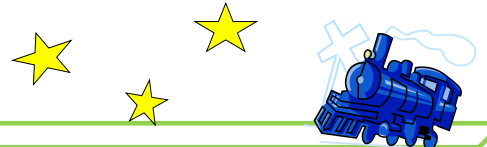
慶応大学を卒業後、映画会社に就職した藤城は暮しの手帖社の花森安治氏と出会い、雑誌の連載を始めます。最初は人形を載せていたのですが、打ち合わせをしているとき停電が起きて、ふと影絵の話になりました。藤城が影絵もやっていることを伝えると、やってみようという話になり、影絵を掲載したところ好評をあつめ、それ以降影絵での連載となったのです。

1950年に最初の影絵絵本『ぶどう酒びんのふしぎな旅』を暮らしの手帖社から出版します。それから始まったばかりのテレビ放送やぬいぐるみ人形劇など、絵本以外の仕事も多く行います。

1966年にはテレビ放送のため「ケロヨン」を創作し人気を呼びます。しかし、日本武道館でのイベントの折、入場者が集まりすぎて会場が大変な騒ぎとなってしまいました。それがもとで劇団は解体。藤城には多額の借金のみが残りました。それまでぬいぐるみ人形劇に力を入れていた藤城は、このとき影絵に専念しようと決心しました。

1983年、『銀河鉄道の夜』がBIB国際絵本原画展で金のリンゴ賞を受賞。さらに1989年に紫綬褒章、1995年に薫四等旭日小綬章を受賞しました。

90歳を超えた現在でも、精力的に活動を続けています。



☆図書館員ベストオブ藤城清治☆『ぶどう酒びんのふしぎな旅』(講談社)黄緑Eアン

絵本を作り始めてから60年目の節目に合わせて、最初に作った絵本を再編集し原画を描き下ろしたものがこちらになります。アンデルセンの作品を素敵な影絵で楽しんでください。

参考文献

- 『光は歌い影は躍る—藤城清治の軌跡』藤城清治/著 佼成出版社 726.8フ 本町図書館所蔵
- 『藤城清治 光と影の世界』藤城清治/著 平凡社 726.8フ 本町図書館所蔵



大人に見てほしい絵本の作家②

次に、日本を代表する絵本作家の高島純さんの息子で、同じく絵本作家の高島那生さんを紹介し
ます。親子で活躍している次世代の絵本作家です。



◎高島那生（1978～）

岐阜県出身。絵本作家・イラストレーター。東京造形大学美術科絵画専攻卒業。

2003年、『ぼく・わたし』で絵本作家デビュー。

同年、『メガネをみてよ!』で第4回ピンポイントブックス絵本コンペティション入選、『むかつたさきは…』(後に、『いぬのムーバウいいねいいね』と改題されて刊行)で第25回講談社絵本新人賞佳作を受賞。その後も絵本を次々と発表していきます。

そして2014年、『カエルのおでかけ』で、第19回日本絵本賞を受賞しました。

一方、イラストレーターとしても活躍しており、育児雑誌『クーヨン』の連載や、旅行会社H・I・Sのフリーペーパー『旅するヨーロッパ』の表紙イラストなどを手がけています。

高島さんは、絵本を作るにあたって、お父さんと似たような絵はやめようと決めたそうです。自分の中から生まれてきた何かを、自分なりの表現で残せる絵本作家の仕事が楽しくて、誇りをもっているのです。

高島さんの作品の魅力は、大胆で力強くもスタイリッシュな絵と、良い意味で期待を裏切るシュールな展開です。そして奇想天外なストーリーが、日本人離れした軽快であか抜けた雰囲気のある絵本を作っています。

これからもどんどん色々な要素を吸収して、面白く変化していきだろ絵本達が、今からとても楽しみです。

ちなみに、高島さんの親戚には、お父さん以外にも絵描きの方がいます。おじの高島ひろきさんも絵本作家です。また、父親の従兄弟は『ルパン三世』の作者で漫画家のモンキー・パンチです。

代表作：『チーター大セール』、『でっこりぼっこり』、『せきとりしりとり』、『はたらくんジャー』、『クリスマスのきせき』、『カッパのあいさつ』他

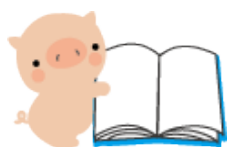
☆図書館員ベストオブ高島那生☆『だるまだ!』(長崎出版)

ある日、町に大量のだるまがなぜかやってきて大迷惑かと思ったら空前のだるまブームが到来!
ラストは、だるまに代わって別の何かが再び空からやってきます!

参考文献

『絵本作家という仕事』 講談社/編 講談社 726.6エ 本町図書館所蔵





展示図書リスト

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
子どもが夢中になる絵本の読み聞かせ方	景山聖子 著	広済堂出版	2013	019.5 カ
空想工房の絵本	安野光雅 著	山川出版社	2014	723.1 ア
絵をかいていちんち	まどみちお 著	新潮社	2011	723.1 マ
赤羽末吉の絵本	赤羽末吉 絵	講談社	2010	726.6 ア
絵本作家になるには	小野明 著	ペイカン社	2013	726.6 オ
ママ/ンタン流絵本作家になる方法	キヨ/サチコ 著	元就出版社	2004	726.6 キ
佐々木マキ アナーキーなナンセンス詩人	佐々木マキ 著	河出書房新社	2013	726.6 サ
絵本をつくりたい人へ	土井章史 著	玄光社	2014	726.6 ド
光の祈り	藤城清治 著	白泉社	2013	726.8 フ
光は歌い影は踊る	藤城清治 著	佼成出版社	2004	762.8 フ
ムーミンを生んだ芸術家トーヴェ・ヤンソン	富原真弓 著	新潮社	2014	949.8 ヤ
ムーミン谷の名言集	トーベ・ヤンソン 文・絵	講談社	2014	949.8 ヤ
ヤンソンとムーミンのアトリエ	木之下晃 著	講談社	2013	949.8 ヤ

絵本について調べてみよう！



絵本は奥深い世界。今回展示している図書のほかに、絵本に関する図書はたくさんあります。また、図書のほかに、雑誌記事、新聞などでも調べられます。いろいろな情報源を使って、調べてみましょう。

1. キーワードを使って調べよう

次のキーワードを参考に、「絵本」について調べよう。

絵本	絵本作家	児童図書	児童文学	児童文学作家	こども図書館
童話	おとぎ話	こどもの本	おはなし	物語	児童文学賞

2. 基本的な情報源を使って調べよう

辞書・事典類を使って、テーマについての基本的な事柄を押さえよう。

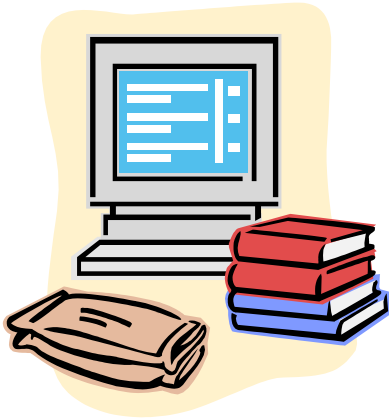
書名	請求記号	所蔵館
絵本の住所録	028.0 7	本町図書館所蔵
世界の絵本・児童文学図鑑	909.3 セ	本町図書館所蔵
児童図書総目録	R028.0 ジ	[本町図書館なし] 中央図書館所蔵
絵本の事典	726.6 エ	[本町図書館なし] 中央図書館所蔵

3. 図書を探そう

図書館では、関連分野ごとに図書が並んでいる。[テーマの棚]を実際に見て、図書を探そう。

分野	分類記号	分野	分類記号	分野	分類記号
絵本	019.53	児童向け図書目録	028.09	児童文学研究	909

[図書館のホームページやOPAC]を使って、図書を探そう。



【中野区内に図書があるか】

●中野区立図書館ホームページを使って調べよう。

→ <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/index.html>

【東京都内に図書があるか】

●東京都立図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

【国内に図書があるか】

●国立国会図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.ndl.go.jp/>



4. 雑誌・新聞記事を探そう

●中野区立図書館で所蔵している主な雑誌

タイトル	所蔵館
「MOE」	(本町なし)中央、野方、南台、鷺宮、東中野、江古田、上高田

●中央図書館参考室の雑誌新聞記事索引データベースを使って調べよう

日経テレコン21	1975年からの日経4紙(経済・産業・金融・流通)の新聞全文や企業情報などが検索可能。
聞蔵IIビジュアル	朝日新聞のほか、知恵蔵・AERAなどが検索可能。
MAGAZINE PLUS	雑誌記事や論文情報検索が可能。
WHO PLUS	歴史上の人物から存命中の人物について検索可能。

5. インターネットを使って調べよう

●「絵本ナビ 子どもに絵本を選ぶなら」

HPアドレス <http://www.ehonnavi.net/>

絵本作家の魅力や大人も楽しめる絵本の紹介など、絵本を選ぶための企画が満載。



●「こどもの本 on the web」

HPアドレス <http://www.kodomo.gr.jp/>

日本児童図書出版協会のサイト。ジャンルやテーマから検索が可能。大人も楽しめる絵本が満載。

6. 関連機関・施設を調べよう

●「国立国会図書館国際子ども図書館」

〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-49 03-3827-2053

HPアドレス <http://www.kodomo.go.jp/index.jsp>



本町図書館からのお知らせ

本町図書館個性づくり展示「おいでませ！絵本の世界」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。

☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00～11:30

第4水曜日 15:30～16:00

児童室にて開催中！

第4土曜日は乳幼児向けの

「おひざでだっこのおはなし会」



児童コーナー

☆クリスマス会☆

平成26年12月20日(土)

11:00～12:00

☆個性づくり展示☆

第一回・岡本太郎

第二回・落語

第三回・映画

第四回・伝統工芸

第五回・音楽

第六回・デザイン

第七回・浮世絵

第八回・舞台

第九回・ジブリ

第十回・工芸

第十一回・歌謡曲

第十二回・美術館

第十三回・仏像

第十四回・茶道ほか

第十五回・歌舞伎

第十六回・手紙

第十七回・表現する人

第十八回・建築

第十九回・サフカルチャー

第二十回・クラシック

第十七回～第二十回の
個性づくりの本は
展示してあります。

☆11月・12月の休館日のご案内☆

<11月>

10日の月曜日

25日(火)～30日(日) システム入れ替えの為、休館
(21日(金)～24日(月) 閲覧開館のみ・貸出はできません)

<12月>

8日の月曜日

26日(金)・館内整理日

29日(月)～1月3日(土) 年末年始の休館

「本町ほのぼのだより」

第21号は

12月27日(土)

発行予定です。

